



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

これまでに開催された「日韓中国際高校生フォーラム（於大阪府立大学）」、「アジア太平洋八ヶ国国際高校生フォーラム（大阪府・堺市）」、「UNESCO School 世界大会（岡山県・岡山市）」の企画・運営に携わってきたが、その後は、校内・地域を活動の場とし、ESD 普及、その実践としての、奉仕・ボランティア活動に勤しんできた。

まず、校内の ESD 普及活動としては、えてして“個人の活動”に終わってしまいがちなボランティア活動を、公に掘り起こし、UNESCO クラブのメンバーがインタビューをし（動機・活動内容等の聴取）、その後、Ppt. を使用したプレゼンテーションを依頼、広く全学年、教職員、近在の人々に対し、実施してもらうことを定期的にプロデュースしている（例：①東日本大震災復興：近在 UNESCO School（大阪府立北摂つばさ高校・松原高校）との合同ボランティア・被災地高校（気仙沼高校）とのスポーツを通じた交流、②個人のゴミ拾い体験、③在米外国人コミュニティとの交流体験）。

また、同じ大阪府下や京都の UNESCO School との交流も積極的に行っている。学校行事をお互い行き合ったり（京都シュタイナー学校より招待されオリジナル演劇の観劇、松原高校と文化祭時相互に訪問等）、大阪府の UNESCO School における「ユネスコパスポート（ユネスコ協会）」活用例報告会（第一回を本校で開催）にも参加、各校の活動例にふれ、刺激し合っている。

さらに、NGO/NPO、国際機関、政府機関、教育機関、企業等、150 近くの出展団体が、国際協力活動や社会的課題解決の取り組みを幅広く紹介する「ワンワールドフェスティバル（大阪市）」に、本校生徒会が中心となり、同じ UNESCO School の明浄学院高校や松原高校と同様に、個別ブースを設け、本校の ESD 活動を広く紹介する事業にも参加している。

最後に、現在、巨大サイクロン（2016年2月）におそわれたフィジー共和国（当該国に姉妹校があることがきっかけ）に対する復興支援として、文房具・古着集め、募金活動を行っている（それに連動し、2016年4月におこった九州地方の地震に対する支援活動も開始している）。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（生徒会活動と UNESCO クラブのコラボ※全校的取り組み）